

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 8 月 6 日 (2020.8.6)

【公開番号】特開 2020-81583 (P2020-81583A)

【公開日】令和 2 年 6 月 4 日 (2020.6.4)

【年通号数】公開・登録公報 2020-022

【出願番号】特願 2018-223068 (P2018-223068)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 12 日 (2020.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な複数種類の有利状態に制御可能な遊技機であって、

有利状態に制御されることが報知された後に、複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段を備え、

前記示唆演出実行手段は、

第 1 有利状態を含む複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第 1 示唆演出と、前記第 1 有利状態とは異なる第 2 有利状態を含むとともに前記第 1 有利状態を含まない複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第 2 示唆演出と、を実行可能であり、

有利状態に制御されることが報知される前に実行される演出の実行態様によって前記第 1 示唆演出および前記第 2 示唆演出のいずれが実行されるかの割合が異なるように前記示唆演出を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

(A) 上記目的を達成するため、本願発明に係る遊技機は、

遊技者にとって有利な複数種類の有利状態に制御可能な遊技機であって、

有利状態に制御されることが報知された後に、複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段を備え、

前記示唆演出実行手段は、

第 1 有利状態を含む複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第 1 示唆演出と、前記第 1 有利状態とは異なる第 2 有利状態を含むとともに前記第 1 有利状態を含まない複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第 2 示唆演出と、を実行可能であり、

有利状態に制御されることが報知される前に実行される演出の実行態様によって前記第1示唆演出および前記第2示唆演出のいずれが実行されるかの割合が異なるように前記示唆演出を実行可能である、

ことを特徴とする。

(1) 上記目的を達成するため、他の態様に係る遊技機は、遊技者にとって有利な複数種類の有利状態（例えば、大当り）に制御可能な遊技機であって、有利状態に制御されることが報知された後（例えば、大当りとなることを示す飾り図柄の組み合わせが表示された後）に、複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する示唆演出（例えば、いずれの大当り種別の大当りとなるかを示唆する再抽選演出）を実行可能な示唆演出実行手段を備え、示唆演出実行手段は、第1有利状態（例えば、8R確変大当り）を含む複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第1示唆演出（例えば、第2演出パターンの再抽選演出）と、第1有利状態とは異なる第2有利状態（例えば、2R確変大当り）を含むとともに第1有利状態を含まない複数種類の有利状態のうちのいずれの有利状態に制御されるかを示唆する第2示唆演出（例えば、第3演出パターンの再抽選演出）とを実行可能であることを特徴とする。

このような構成によれば、演出効果を高めることができる。